

職場体験学習

1月26日・27日の2日間、麻生中学校の2年生が行方市内にあるさまざまな職種の29事業所で職場体験学習を行いました。

今回、市役所で職場体験をした3名のみなさんに取材、編集してもらいました。



↑説明を聞く箕輪さんと内山さん



↑いっしん館の小田嶋さんにインタビュー



↑川島さんと滝沢さん



↑原稿の編集作業を行いました

レポート

職場体験の様子を取材してきました！

私たちは、麻生中の生徒が体験しているグループホームいっしん館に取材に行きました。ここでは箕輪さん、内山さん、川島さんの3名が、食事の準備や、掃除、入浴のお手伝いなど利用者の方に関わるさまざまな仕事を体験していました。体験したなかでどのようなことが大変か、またやりがいとは何かについて聞いてみると、「利用者の方と自然と会話するのが難しい」「笑顔がうまく作れない」「掃除が大変」とそれぞれが話してくれました。やりがいについては「利用者の方が『ありがとう』と言ってくれることがうれしい」と

のことでした。また、介護福祉士を目指している生徒もいて、「この体験をとおして自分の夢に近づけるといい」とも話してくれました。いっしん館はとても温かい雰囲気です、その中で生徒たちは「緊張しない」「笑顔で対応」「会話を盛り上げる」「温かい雰囲気を作る」ことなどを心がけ、頑張つて仕事をしていました。また、いっしん館の職員の方にお話を伺うと「介護の仕事は大変なことも多いけれど、利用者の方の感謝を糧に介護を楽しんでいる」と話してくれました。

感想

今回、職場体験で行くところが市役所と決まった時、自分の中で役所に対して堅いイメージを持っていたので行く前はとても緊張していました。しかし、実際に行ってみると皆さんが優しく接してくださり、緊張も少し和らぎました。

1日目の午前中に行った書類の作業のときも担当の方が優しく教えてくださり、とても助かりました。午後からは旧庁舎の片付けをしました。いろいろな物ができてきて市役所の歴史を感じました。2日目の市報作成のときには貴重な経験をさせてもらい良かったと思います。特に編集のときには、自分が何気なく見ていた市の広報紙の作成の仕方が学べてとてもいいと思いました。

市役所での職場体験では今まであまり知らなかった仕事を体験することができてとても良かったと思います。これを機に市役所の仕事をもう少し調べてみたいと思いました。



内山さん・山崎さん・茂木さん